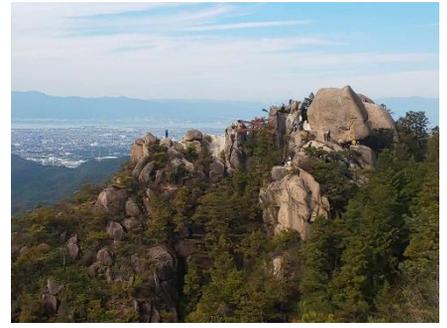


# 奥こんぜ農泊推進協議会

～豊富な地域資源を活かして地域を活性化し、持続可能な未来を創出～

## ○地域の概要

栗東市南部の金勝地域は、古くは湖南地方の仏教の中心地として栄えた金勝寺があり、歴史と文化に触れることができます。また、金勝山からは、琵琶湖を一望できる絶景が広がり、さらに、広大な森林には、自然の中で体を動かすアクティビティ施設があるなど、歴史ある文化、雄大な自然、そしてアクティビティ体験など、豊富に資源があります。大阪から1時間内でアクセスが可能で、都会から気軽に非日常の体験が出来る地域です。



## ○取組の概要

市内のNPO関係者が中心になって協議会を設立し、令和5年度農林水産省交付金により農泊推進事業の取組みを開始したばかりです。協議会では、金勝地域にある里山集落や体験型施設が点在する地域を、「奥こんぜ」と呼び、この地域を対象とした活動を行っています。現在、農泊を核として、さまざまなアプローチで地域の活性化に取組み、持続可能な地域としていくことを目指しています。

## ○取組の経緯

年月	内容
R5.4月	奥こんぜ農泊推進協議会設立
R5.7月	農林水産省 農山漁村発イノベーション推進事業（農泊推進事業）着手開始
R5.9- R6.3月	農泊の理解促進のための研修会や勉強会を定期的で開催し、取組みを通して地域住民との交流や地域資源の掘り起こしなどを図る
R6.1月	農泊先進地視察（岡山県吉備中央町）
R6.4月-	農泊推進事業2年目、取組み中。モニターツアーの実施。

## ○取組・受入の成果

農泊推進事業では、地域住民への理解促進のため、農泊に関する勉強会を定期的で開催するなど、住民と連携した体制構築を進めました。また、農泊の魅力創出のため、行事に積極的に参加し、地域の文化や習慣の理解に努めました。さらに、農泊体験の多様化を図るため、地元産の食材を使った料理作り体験など、地域資源を活かした体験プログラムを開発を進めました。



## ○今後の展開

農泊推進事業では、魅力的な農泊コンテンツを開発し、訪問者が滞在時間を延ばすことで、地域への経済効果を高めたいと考えています。また、奥こんぜでの多様な体験で、若者や子どもたちの心を捉え、地域への愛着を育みます。取組みを通して、自然と人が共生する、魅力あふれる持続可能な地域を目指します。

【奥こんぜ農泊推進協議会】  
(滋賀県栗東市)



※記載内容は令和6年8月31日現在の情報です

このページに関するお問い合わせは

滋賀県 農政水産部 農村振興課 農村企画係

〒520-8577 滋賀県大津市京町4丁目1-1

TEL 077-528-3961 e-mail gh01@pref.shiga.lg.jp